



かいのき児童クラブ便り



あ～おもしろかった。またあした！！



H29年度 冬 号

H30.1.9

『よっ！！ひさしがり！』

このひと言で4か月がすぐ埋まり、夏休みの続きの一日がはじまる子どもたち。短い6日間。今回も初日から大きな塊で遊ぶことが出来ました。サッカー・ケイドロ・大縄跳び・夏休みにしたシンデレラの続きも始めました。その中でそれぞれドラマが始まります。シンデレラ組は、いつするかは決めてないけど（春休みか夏休み）劇をする準備をはじめました。そこで演じるには恥ずかしいけど関わりたい高学年。自分たちの思うようにしながら演じたい中低学年。もめているようです。それも水面下で・・・支援員で相談し、この劇の行く先は、子どもたちに任せこの冬休みは口出しせず見守ることにしよう決めました。・・・結局中低学年が面白くなりぬけ、その後忍者ごっこ（くにいちごっこ）に移行していきました。日数も時間もたっぷりある夏休みには、何か始めることでしょう（笑）



忍者ごっこ

はじめはマントのようなものを被って遊んでいた女子に「こうやったら忍者になれるよ。」と忍者巻きの仕方を教えました。次の日つっちーがお家にあったスカーフや風呂敷を持ってきてくれました。はじめは女子だけで木の棒を持ち外でいろんなくのいち修行をして楽しんでいました。

部屋ではほかの遊びでもめて沈んでいた子が新聞紙の剣作りをしていました。そこへ元気印の低学年男子が合流しました。そうすると、もうチャンバラごっこのはじまりです。「外でくのいちが修行してたよ。」と一言伝えると男女対抗チャンバラ開始です。元気印の男子と言えど女子の数が多すぎて「倒しても倒してもあいつら強すぎじゃあ～！！」と帰ってきます。盛り上がり、少し冷静に戦うためにも次の日「チャンバラごっこはどうする？」と遊んでいたメンバーに声をかけました。すると「ちゃんとルールはわかっるとよ。」「なに？」「顔だめ。タンマで止める。それと笑顔(^)！！」ばっちり！！です。仲間がどんどん増えていきます。最後にはなぜか くのいち軍団 VS スターウォーズ軍団になっていました。盾や防具も作っています。また、この中には興奮すると抑えるのが苦手な子も入っていました。でも女子が入ることによって相手への力加減ができていました。またその子は、途中で女子の味方になり、頼りにされることで心も充実した遊びができました。それぞれヒートアップするとお茶を飲みに入ってきたり休憩したり調節しているようでした。

かいのきではこうやっていろいろな遊びから仲間を誘い、遊びがひろがります。子どもたちには、何をして遊ぶか考える時間の余裕と仲間がとても大切なのだと思いました。かいのきでは取っ手も必要以上には揃えていません。（ゲームなど）その分道具や材料は子どもたちに頼まれたらなるべく用意しようと思っています。今回もすぐろくのさいころがなくなっていたのですが、自分たちで作っていましたよ。